

インターネットバンキングの不正利用にご注意ください！

最近、悪質なスパイウェア※を使って、お客さまの暗証番号を不正に盗視・取得する事件が問題となっています。預金や個人情報を盗まれる被害が発生しているとの報道もあります。対策として、暗証番号を適時変更のうえ、ウイルス対策ソフトを使用し、定期的にご利用のパソコンをチェックしていただくことを強くお勧めします。

インターネットバンキングのご利用にあたって、不正利用を防止するため、以下の点にご注意ください。

- 心当たりのない発信元からの電子メールは絶対開かないでください。また、不審な電子メールに記載されたURLをクリックし、サイトにアクセスすることはお避けください。
- 安易なフリーソフトのダウンロードはお避けください。
- 公共施設やインターネットカフェ等、不特定多数の方が利用するパソコンでインターネットバンキングを利用することはお控えください。
- 類推されやすいログオンパスワードや暗証番号・確認暗証番号の利用を避け、パスワード等を定期的に変更してください。
- パソコンのOSやブラウザソフトには最新の修正プログラムを適用するとともに、ウイルス対策ソフトをご利用ください。
- ログオン時には、過去のログオンや取引の履歴をご確認ください。

※スパイウェア

インターネットのホームページやメールを介して、お客さまの知らないうちにダウンロード、インストールされ、取引時に入力するパスワード等を含む個人情報を取得する悪質なソフトウェアのことです。